



《学校教育目標》豊かな心を持ち 自ら考え たくましく生きる子の育成
～学び合い 高め合う なかまづくり～

感謝の気持ちを伝えるために… ～6年生を送る会～【令和6年2月21日（水）】

4・5年生を中心に、着々と準備をしてきた6年生を送る会が、2月21日(水)に実施されました。当日前後に、2年生が感染症による欠席が増えたために、残念ながら2年生から6年生への心のコモったプレゼントは後日となってしまいましたが、すてきな一時を過ごすことができました。



リーダーは5年生に引き継がれました



約1時間の会でしたが、感動の連続でした。このメンバーで同じ時間を過ごすのは、あと少しだと思うとすべての時間を大切にしたいと思います。



子育てアラカルト⑳ ～ちょっとしたしぐさ～

本校の子供たちは、成長過程にありますので、もちろん伸ばしていきたいところは多々ありますが、土台となる人間性がとても豊かで、日頃からの各家庭でのご支援が丁寧になされていることを実感しているところです。そのような日々、ちょっとした「しぐさ」により、こちらの心が癒される場面が数々あるので、ここで2点に限り紹介させていただきます。

まず、「表情」です。子供たちはいろいろな感性があると思いますが、基本的にいつもにこやかです。私自身、日頃から心掛けてはいますが、なかなかいつもにこやかでいられません。気分が左右されてしまい、ついつい表情が曇ることが多々あります。しかしながら子供たちは、優しい笑顔が絶えません。これは学校生活の雰囲気を温かくします。本校の大きな自慢の一つです。

もう一つは、声掛けです。学年の枠にとらわれず、様子がおかしいと感じたとき・見かけたときに、「どうしたの？」と自然と声を掛けている子ばかりです。このことは、人と関わるのがより一層多くなる今後の人生の中で、とても大切な資質であると思います。特に高学年の子たちは、低学年の子たちの目線にあわせて声を掛けています。学校教育目標にある「思いやりのあるやさしい子」そのものであると思います。小規模で、全員がきょうだいのような関係性の中で育まれたものでしょう。

そのような子供たちに囲まれて日々過ごせる相和小学校は、本当にすてきな学校です。

新入生交流会 【令和6年2月1日(木)】

次年度入学予定のお子さんを対象に、標記交流会を行いました。次年度入学予定児は8名となり、それなりに緊張した様子が伺えましたが、1年生と5年生が、その緊張をほぐすようなサポートを行い、徐々に和らいだ雰囲気となりました。

1年生は、様々な遊びを考え、さながら「プチ縁日」のような場となりました。すでに2年生になる心構えもできているかのようです。後半は5年生が関わり、楽しそうに一緒に遊んでいました。これで終わりというときに、入学予定児から「まだ帰りたくない！」との言葉も多数聞こえてきました。さすが、相和っ子は新たな弟や妹たちとの関わり方が上手です。



ボランティアの日 【1月23日(火)・2月22日(木)】

大井町社会福祉協議会が中心となって設定している「ボランティアの日」は、毎月23日前後に行われ、本校も保護者の協力のもと、比較的高い回収率により、多くの協力をいただいているところです。

今年度は、昨年度の学びの継続として、5年生が中心となり、月1回の回収活動に協力しています。過日、社会福祉協議会の方から、「家庭数が少ないにもかかわらず、いつもたくさん集まるんですよ」とお褒めの言葉をいただきました。回収したペットボトルキャップや紙パック、バルマークなどは、町の各校において、有効利用されていますので、ご承知おきください。



授業参観・懇談会 【令和6年2月9日(金)】

当日は、ご多用のところ、多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

今年度最後の懇談会は、いかがだったでしょうか。限られた時間の中でしたが、保護者の皆様にご支援いただき、一年を終えようとしていますが、すでに次年度に向け、PTAの各役員についてもご選出いただくこともできました。

本校は、地域はもとより、保護者の方々の温かいご支援により存在する学校です。引き続きのご協力をお願いいたします。

なお、次年度のPTA関係の行事については、3月15日開催の運営委員会にて最終調整が行われます。保護者の皆様におかれましては、お仕事等の調整もあると思われるので、早めに周知できるようにいたします。詳細は学校ホームページでアナウンスいたします。



タイピングチャレンジ ~さらにレベルアップ~【2月6日(火)】

昨年度から取り組んでいる「タイピングチャレンジ」は、アルファベット入力部と日本語入力部があり、今後社会に出て必要と思われる資質の現状を確認するために行っています。昨年度と比較すると、2~3年生は1分間あたりの入力文字数が30字程度増え、4~6年生につきましては、10字程度増えていました。日頃から、プレゼン資料等を文字入力により作成している子供たちにとっては、当然の成長なのかもしれません。相和っ子のすごさ、実感です。



5・6年生合同によるチャレンジの様子

ロサンゼルスとのリモート・コミュニケーションをととして

定期的に学ぶ機会を設定しているリモート・コミュニケーションも、2月5日に最後となりました。今回は、ロス在住のR先生にお願いして、3コマ分設定させていただき、実施学年のチャレンジしたいことを土台に、交流することができました。ロスとの時差はマイナス17時間です。R先生においては、日曜日の貴重なプライベートの時間を割いていただき、ありがとうございました。

<学びの内容>

- 1・2年生「日本のお正月とアメリカのお正月」
- 3・4年生「相和小の授業や行事の紹介
アメリカの学校の通学方法やランチ」
- 5年生「相和小の動画による紹介と
日米の学校生活の違い」

